



循環器病は一刻を争う病気です！



異変を感じたら**119**番

循環器病は急激に発症し、発症後、数分から数時間の単位で生命に関わる重大な事態に陥ることも多いため、1分でも早く治療を開始することが非常に重要です。

以下の症状が出た場合は速やかに対応しましょう。

脳卒中

FASTと覚えましょう！



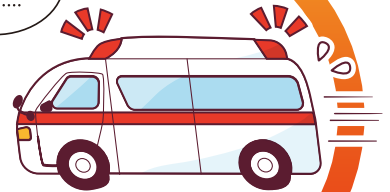
Face
顔の麻痺



Arm
腕の麻痺



Speech
ことばの障害



Time
直ぐに救急要請

心血管疾患



横になると息苦しい。
座っている方が呼吸が
楽になる。



胸や背中に
強い痛みがある。



冷や汗が出る。
意識が朦朧とする。



胸がドキドキして、
気を失いそうになる。

こういった症状がおきたらすぐに**119**番で救急要請をしましょう！



この症状がでた場合には早めに医療機関を受診しましょう

脳卒中

Face

顔の麻痺

Arm

腕の麻痺

Speech

ことばの障害

顔の麻痺（Face）、腕の麻痺（Arm）、ことばの障害（Speech）が短時間で収まった場合でも、近いうちに脳卒中を発症する可能性があるため、当日に専門の医療機関を受診しましょう。

心血管疾患

注意が必要



むくみ



+2kg

体重の急激な増加



息苦しい



動悸を繰り返す

これらの症状がでた場合は早めに専門の医療機関を受診しましょう。

病院に行くか迷ったら救急安心電話相談もあります

県内のプッシュ回線・携帯電話からは

#7009

お気軽にご相談ください



平日・土曜日 18:00～翌朝 6:00

日曜日・祝日 年末年始・GW 9:00～翌朝 6:00

【利用上の注意】 救急安心電話相談は、相談者の参考としていただくものであり、医療行為ではありません。